

伊達参議院議長のギリシャ訪問



2017年12月15日～16日、伊達参議院議長を団長とする議員団（団長：伊達忠一参議院議長（自民）、愛知治郎同議員（自民）、小川敏夫同議員（民進）、魚住裕一郎同議員（公明）、山下芳生同議員（共産））がギリシャを訪問しました。15日、一行は清水大使とともにギリシャ国会議事堂を訪れ、ヴチス国会議長、カメノス国会副議長等と会談し、日ギリシャ間の協力強化につき協議しました。また、会談後、一行はヴチス議長他の案内で国会議事堂内の視察を行いました。



アテネにおける天皇誕生日祝賀レセプション

2017年12月12日（火）、清水大使夫妻はアテネ市内で天皇誕生日祝賀レセプションを開催しました。レセプションには、政府関係者、各国外交使節団長、日系団体関係者、文化関係者、ビジネス関係者など約500名の方々が出席されました。

レセプション冒頭、メゾソプラノ歌手の清水かおる氏が日本及びギリシャの国歌を独唱した後、清水大使がギリシャ語と英語で挨拶の辞を述べました。続いて、「アテネ太鼓」グループによる和太鼓の演奏が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

会場では、2020年東京オリンピックを紹介する広報映像を大型スクリーンで流した他、今年1年間の当館活動を写真スライドショーで紹介しました。また、寿司をはじめとする和食に加え、日本酒、日本産ワインに親しむ機会も提供された他、小原流いけばなギリシャ支部及びギリシャ盆栽クラブの出展により会場に華が添えられました。さらに当地で展開する代表的な日系企業でもある古野電気社の大型商船向けに装備される最新の航海機器も展示されました。



ディナ・アナスタシアドゥ氏による講演会

11月28日（火）、アテネ市文化センター「Antonis Tritsis」講堂において、彫刻家・水墨画家のディナ・アナスタシアドゥ氏による講演会「書道と墨絵：現代西洋美術への影響」が行われました。同講演会は、ギリシャ日本協会主催による日本文化をテーマにした講演会シリーズの一環で実施され、冒頭、清水大使が挨拶を述べ、聴講しました。



第18回 国際クリスマスバザーに日本ブース出店

11月25(土)・26日(日)、マレーシ市の Helexpo Palace において、慈善団体「FRIENDS OF THE CHILD」主催「第18回国際クリスマスバザー」が開催され、41カ国の在外公館が参加しました。

日本ブースでは、日本食材店「素家アテネ」、寿司店「KOI」、折り紙・生け花講師のヨアンナ・フリストドゥル氏が出店しました。

清水大使も会場を訪れ、国際色豊かなバザーを楽しみました。



レフカダ市における日本文化イベント



2017年11月17日（土）及び18日（日）、レフカダ市文化センターにおいて、同センター主催により日本文化イベントが開催されました。児童絵画交流展をはじめ、レフカダ市アポロン道場による柔道デモンストレーションや小・中学生を対象とした日本語入門セミナーなどが実施されました。

17日（土）、レフカダ市と姉妹都市提携を結ぶ新宿区との間で毎年行われている児童絵画交流展のオープニングが行われ、清水大使より挨拶が述べられました。約20年以上続いている同絵画展は、「世界の架け橋」をテーマに毎年10月に新宿区にてレフカダからの児童絵画50点を、また11月にレフカダ市にて新宿区からの児童絵画50点を展示しています。今年は、レフカダ市において、新宿区からの50点に加え、レフカダの200点が展示されています（開催期間は2017年12月15日までです）。

清水大使は、レフカダ滞在中、コンスタンディノス・ドラコンダイディス・レフカダ市長を表敬訪問するとともに、レフカダ市第1高校を訪れ、昨年11月に日本で開催された「世界津波の日・高校生サミット」に参加した同校生徒及び教師と懇談されました。また、小泉八雲資料館をはじめ、八雲の生家や八雲が洗礼を受けたアギア・パラスケヴィ教会などを訪れる機会にも恵まれました。



第6回武道デモンストレーション



2017年11月26日（日）、アテネ近郊にあるイリウポリ市立体育館において、日本大使館主催「第6回武道デモンストレーション」が開催されました。会場には多くの家族連れや武道ファンが来場しました。開会式では日本とギリシャの国歌演奏後、ヴァシリオス・ヴァラソプロス・イリウポリ市長、清水大使が挨拶を述べました。

デモンストレーションでは、ギリシャ剣道居合長刀協会、ギリシャ空手連盟、ギリシャ合気道協会、ギリシャ合気道クラブ、ギリシャ柔道連盟の代表メンバーにより、居合道、空手、杖道（じょうどう）、合気道、剣道、柔道の各演武が解説を交えて行われました。イベントの最後にはオープンレッスンが行われ、子供から大人まで沢山の来場者が詰め掛け、各競技の指導者より手ほどきを受け、技に親しみ、大盛況のうちに幕を閉じました。



演劇「KWAIDAN」アテネ公演



2017年11月20日（月）及び21日（火）、アメリカン大学（Deree）芸術・演劇学部のBlack Boxシアターにおいて、同大学主催・国際交流基金助成・日本大使館後援により、ロンドンを拠点に活動している日英劇団「Rouge 28 Theatre」を迎えて「KWAIDAN」の公演が行われました。

20日（月）公演初日、冒頭アメリカン大学の舞踊コーディネーター、Ana Sanchez-Colberg氏及び清水大使よりオープニングの挨拶が述べられました。満場の観客は、日本のホラー映画や小泉八雲の作品を連想させる独特のストーリーと等身大の人形（パペット）を駆使された幻想的な舞台に魅了されました。公演後、会場ホールでは、大使公邸料理人による和食や日本酒が振る舞われた他、ギリシャ盆栽クラブによる盆栽も展示され、和やかな日本文化の夕べとなりました。

また、同大学図書館「John S. Bailey」に所蔵・展示されている「KWAI DAN」を含む小泉八雲の作品コレクションも、一般に公開されました。



「おりがみ記念の日」折り紙教室及び作品展

2017年11月10日、当館ホールにて、11月11日の「おりがみの日」を記念し、折り紙のギネス記録保持者でもあるミルト・ディミトリウ氏を招き、折り紙教室及び作品展を実施しました。

冒頭、清水大使がギリシャ語で挨拶した後、ディミトリウ氏により折り紙や折り鶴の文化を紹介するビデオが2本上映されました。

ワークショップに参加した約65名が、満席となった当館ホールでかぶと、ハート、動く鶴及び睡蓮等の折り方を習いました。





清水大使による着任レセプション

2017年11月3日、清水康弘大使はアテネ市内で着任レセプションを開催しました。

レセプションには、政府関係者、各国外交使節団長、日系団体関係者、文化関係者、ビジネス関係者など約150名の方々が参加され、清水大使がギリシャ議で挨拶の辞を述べました。



清水大使の平昌冬季オリンピック聖火採取式及び引渡式の出席



2017年10月24日（火）、清水大使はオリンピア市を訪問し、次期2020年東京オリンピック・パラリンピックのホスト国大使として、古代オリンピアのヘラ神殿にて行われた2018年平昌冬季オリンピック聖火採火式に招待され、式典に出席しました。同式典には、パヴロプロス・ギリシャ共和国大統領、李韓国首相、バハ国際オリンピック委員会（I O C）会長、カプラロス・ギリシャ・オリンピック委員会（H O C）会長、李平昌冬季オリンピック組織委員会会長の他、日本から竹田日本オリンピック委員会（J O C）会長等が参列した他、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会関係者も参列しました。



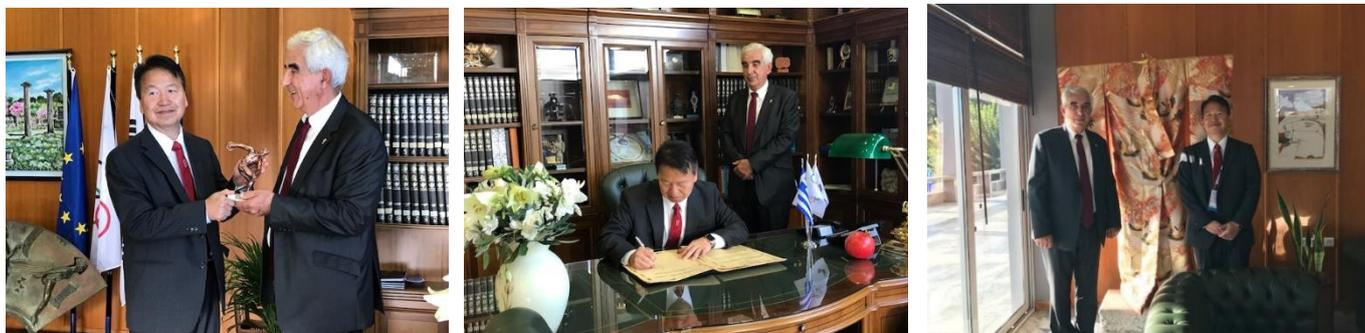
また、10月31日（火）、清水大使はアテネ市の近代オリンピック競技場（パナシナイコ）にて開催された同聖火引渡式にも出席しました。同式典には、パヴロプロス・ギリシャ共和国大統領、カプラロス・ギリシャ・オリンピック委員会（H O C）会長、李平昌冬季オリンピック組織委員会会長の他、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会からも布村福事務総長が出席しました。

清水大使は、式典に参加したオリンピック関係者等と、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた意見交換を行いました。



清水大使のコッザス・オリンピア市長表敬

2017年10月24日、清水大使はオリンピア市を訪問中、エフシミオス・コッザス・オリンピア市長を表敬訪問し、愛知県稲沢市とオリンピア市との姉妹都市関係や2020年東京オリンピック・パラリンピックの採火式について協議しました。また、清水大使は、バハI O C会長、同市長等の署名に並び、「オリンピック停戦宣言」に日本国大使として署名しました。



剣道イベント“Let's 剣 Do! IV”

2017年9月22日（金）、当館多目的ホールにて、剣道イベント“Let's 剣 Do! IV”が、在ギリシャ剣道道場「ペリステリ剣友会」、日本食材店「SOYA Athens」、テサロニキで日本のポップ・カルチャーを発信している「OTAKU STORE.GR」及び当館との共催で実施されました。

4回目となる今年も、会場には100人以上の来場者が詰めかけ、満席となる盛況ぶりで熱気に包まれました。イベントでは、着任したばかりの清水大使よりギリシャ語で開会の辞が述べられた後、ペリステリ剣友会の新井良先生による剣道入門講座が、同会メンバーの実技を交えて行われました。続いて、日本から栄光武道具店の間所義明専務取締役を迎え、「剣道具」をテーマに剣道具の仕組みや製造工程についてお話いただきました。

講演後には、剣道体験コーナーが設けられ、多くの来場者が実際に剣友会の剣士から手ほどきを受けて剣道に親しみました。また、抽選で当たった来場者3名にOTAKU STORE.GRよりポップ・カルチャーの景品が贈られた他、素家からやきそばや手まり寿司などの和食が提供され、終始和やかな雰囲気にも包まれた夕べとなりました。

